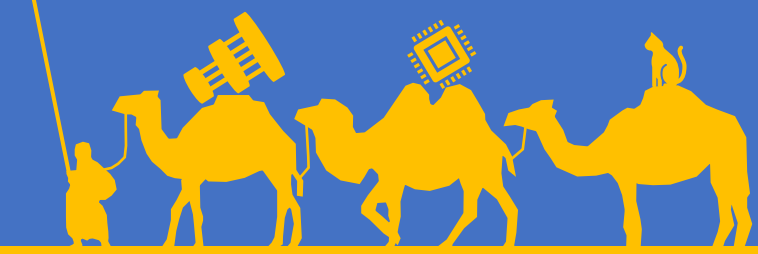
参加無料
要申込

12/7(月)
13:30-17:45

猫も、みんなも、おいでなも

量子キャラバン

in 愛知



「量子技術×モノづくり」をコンセプトに、量子コンピュータおよびその部素材開発、モビリティ産業における量子コンピュータ活用事例、量子センサの産業応用等の解説を行います。企業関係者の皆様はもちろん、自治体の皆様、量子技術や先端分野に関心のある学生の皆様のご参加もお待ちしております！

【プログラム】

第1部：講演

大阪大学（分子科学研究所）	富田 隆文 氏
NGK株式会社	吉野 隆史 氏
株式会社豊田中央研究所	佐藤 勇気 氏
量子科学技術研究開発機構（名古屋大学）	湯川 博 氏

第2部：パネルディスカッション

第3部：ライトニングトークセッション

第4部：NEDO量子関連事業について

※ 18:00より懇親会・名刺交換会(有料)を開催します。
詳細は申込アンケートフォームをご覧ください。

日　時｜2026年12月7日（月）13:30-17:45
会　場｜中日カンファレンス ボードルーム
（名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル6F）
形　式｜現地開催のみ
費　用｜無料
定　員｜100名（※定員到達次第締切）

参加ご希望の方は、こちら
（https://forms.cloud.microsoft/r/WbZLAT3SaY）
または二次元バーコードから
お申し込みください。

【申込締切】2026年12月1日（火）

今回、ご参加が難しい皆様へ　次は「あなたの街」へ伺います！
「私たちの地域でも開催してほしい」などリクエストをぜひお寄せください！

主催：国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）AI・ロボット部　量子ユニット
協力：経済産業省 中部経済産業局
NEDO量子懸賞金事業事務局

【問い合わせ先】 NEDO量子懸賞金事業事務局：qc-challenge@nedo-challenge.jp

量子キャラバン・愛知編　登壇者紹介



大阪大学　量子情報・量子生命研究センター　准教授
（分子科学研究所　光分子科学領域　特別訪問准教授）

富田　隆文　Takafumi Tomita

京都大学大学院理学研究科博士課程修了。博士（理学）。冷却原子を用いた量子多体物理の実験研究に取り組んだ後、2019年より分子科学研究所にて中性原子量子コンピュータの研究開発に従事。2026年10月より大阪大学量子情報・量子生命研究センター准教授。株式会社Yaqumoの共同創業者・取締役CSOも務め、基礎研究から量子コンピュータの実用化を見据えた技術開発まで幅広く取り組む。



NGK株式会社　執行役員　研究開発本部　機能セラミックス統括部長

吉野　隆史　Takashi Yoshino

NGK株式会社に入社後、光学単結晶成長、および強誘電体材料や磁気光学材料を用いた光導波路デバイスの研究に従事。
接合・研磨工法によるリッジ導波路デバイスを開発し、可視光レーザー光源用波長変換素子を商品化。この接合・研磨工法を応用してSAWフィルター用や光変調器用の複合ウエハーを商品化。
現在はGaNやInP等の化合物半導体複合ウエハーや光コンピューティング用TFLNウエハーの開発を推進。



株式会社豊田中央研究所　量子コンピューティング研究領域
リーディングリサーチャー

佐藤　勇気　Yuki Sato

2014年京都大学工学部物理工学科卒業。2019年京都大学大学院工学研究科機械理工学専攻博士後期課程修了。博士（工学）。同年（株）豊田中央研究所入社（現職）。量子コンピュータのCAE (Computer-aided engineering)への応用を見据えた量子アルゴリズムの研究に従事。



量子科学技術研究開発機構（QST）量子生命科学研究所
プロジェクトディレクター（PD）
（名古屋大学　未来社会創造機構　量子化学イノベーション研究所　特任教授）

湯川　博　Hiroshi Yukawa

QST量子生命科学研究所にて量子生命医工学研究を推進し、名古屋大学未来社会創造機構特任教授を兼務。千葉大学連携教授、東北大学客員教授、大阪大学招聘教授。量子ドットや蛍光ナノダイヤモンドなどのナノ量子センサーを用いた生体内イメージング・高精度センシング技術を専門とし、再生医療、がん医療、脳神経疾患への応用を展開。さらに、AI・量子最適化技術との融合や環境循環型量子マテリアルの開発を通じ、先進医療への社会実装を目指す。

NEDO量子キャラバン特設サイトはこちら
（https://qc-challenge.nedo.go.jp/caravan/）

過去に実施したキャラバンの様子もご覧いただけます。